

# 式中だより

362号



平成30年(2018年)

3月15日(木)

発行 新島村立式根島中学校

04992(7)0017

<http://www.niijima.com/shikichu/>

## 「変わる」ということ

校長

日本各地で大雪被害を出した今年の冬も少しづつ遠ざかり、春がすぐそこまで近づいてきました。早いもので明日にはもう卒業式です。3年間、式根島中学校で学び育った3年生が卒業します。3年生の皆さん、今一度振り返ってみてください。式中で学んだことは何でしたか? 「挨拶」をはじめ、当たり前なのが、当たり前に行えるようになりましたか? 相手のことを思いやり、考えて感じて判断して行動することができるようになりましたか?

以前どこかで話したように、義務教育が終わる15歳は基本的に「一人前」です。成人式の20歳までにある5年間は、各自で「一人前」に相応しく中身を充実させていく期間です。今はまだとても「一人前」とはいえませんが、人は変わっていくものです。仲間や人との出会いを大切に、勇気と思いやりと夢をもって、そして自分自身を愛して日々を過ごしていけば、人は必ず良い方向へと変わります。木々が年輪を刻みながら成長していくように、竹が節目を増やしなが伸びていくように、自分の変化が目に見える形で現れ残せたら良いですね。3年生の皆さんの一人前に成長した姿が楽しみです。

1・2年生、次のステージに立つ準備は大丈夫ですか?新しくスタートする式根島学園の最終ステージ、8年生・9年生として、名前に相応しい中身を準備してください。といってもすぐにはできないという人は、先輩たちの姿を思い出し、自分が『先輩のこんな所が良かったなあ』という所を真似してください。

「学ぶ」は「真似<sup>まね</sup>ぶ」。真似ることから先輩たちの良いところを学んでください。真似ているうちに自然と身に付いてきて、必ず自分が変わっていきます。3年生がいる今が最後のチャンスです。しっかりとその姿を目に焼き付け、良い所を学んでください。

保護者・地域の皆さま、この一年間、教育活動に対してご理解・ご支援ありがとうございました。4月から「小中一貫教育校 式根島学園」として新たなスタートを迎える本校です。課題も多いかと思いますが、式根島の子供たちが自己実現を図れるように精一杯励んで行く所存です。一層のご理解・ご支援をお願いいたします。

## 「式根島学園 開園」

昨年度より新島村教育委員会を中心とした一貫教育検討委員会で具体的な開園に向けての準備を進め、いよいよ4月より式根島小中一貫教育校「式根島学園」が開園いたします。

施設面については現在と変わりませんが、これまで「小学校では…」「中学校では…」ということが多くありましたが、これからは小学校・中学校の区切りではなく9年間で式根島の子供たちを育てる教育活動にシフトしていきます。そのために必要な校種を超えた取組を今まで以上に行って参ります。

通称校名 「式根島学園 式根島小学校」「式根島学園 式根島中学校」を使用

学年呼称 1年生～9年生を使用

行事 入学式の合同開催・卒業式への参列

学習面 個別に学習のつまずきを把握し、個に応じた授業

5・6年生と7年生の合同授業拡大

中学校教員による授業拡大(継続する教科もある)

# 1年間を振り返って～各学年より～

## 【第1学年】

担任

小学校の図工から見てきた三人。どんな中学生になるのか不安もありましたが、ご家庭や地域の方々のあたたかなご支援に恵まれ、たったの一年でも各々の成長を感じることができました。各々を強調したのは、3人3色、良いところ、課題がまったく違います。個性がバラバラでそれをなんとなく受け入れつつある3人。これからお互いに協力して、成長できる場面が増えるといいなと思います。

で一すーが！！！！それよりまず先に、自己の課題を改善できるよう努力を続けましょう。人がそれぞれ抱える課題は、その人が成長するためにあるものです。ただ他人から強制された行動は、ほとんど身に付きません。今の自分に課題があると、感じていますか？それならチャンスです！自らの意思でこうなりたいと成長を考えていれば、いろいろな行動を変えられるはず。春休みは、ただの休みではありません。次の学年への助走期間として、自分の意思で自分を変える一歩を踏み出してください。そして1年後、お互いに成長したね！と言い合えるような3人になってほしいと願っています。次は2年生、生活面、学習面ともに手本にしたくなるような先輩になれるのか！？楽しみにしています。1年間本当にありがとうございました。

## 【第2学年】

担任

今年度を振り返ってみると、大きく成長した1年間だったと思います。2年生がスタートした1学期は「中だるみの2年生」と言わんばかりに、やる気スイッチが入りませんでした。ところが夏休みに上級学校調べや上級学校見学を行うとやる気スイッチが入った2年生は、提出物、学習、部活動とそれぞれの場面で力を入れ、頑張ることができました。しかし、冬休みを目前に疲れが出始め、また元の2年生に戻ってしまいました。3学期は『いよいよ3年生が近付いている』と感じ、またやる気が出始めました。

1年間で波はありますが、進路に向け前進し始めることができ、5人それぞれが自分の目標ややりたいことを見付けられた1年間だったと思います。4月から最上級生として、また受験生として、それぞれの目標に向かって行って欲しいと思います。

担任として日々の変化を見ながら成長する姿を見ることができ、とても楽しくやりがいがありました。

## 【第3学年】 卒業にあたり

担任

島の学校は異動が多く同じ教員が3年担当できないことが多い中、3年間関わることができました。3年間のビジョンをもって指導できたと思います。将来のため勉強することがいかに大切か口を酸っぱくして言い続けた1年生。職場体験があり将来の職業について学び、希望の仕事を見つけ、そのための準備のために勉強しなさいと語り続けた2年生。志望校の見学を早めにして志望校を決め進路の実現のために日々頑張った3年生。その集大成として3月16日に卒業式を迎えます。自慢の生徒たちです。晴れ姿を見ていただけたらと思います。

# 今年度の教育活動を振り返って

教務主任

平成29年度の教育活動が終了しようとしています。都内等ではインフルエンザの流行が心配されましたが、中学校では、学級閉鎖等もなく計画通り活動を終えることができました。地域・保護者の皆様の、本校の教育活動へのご理解とご協力に対し心より御礼申し上げます。

さて、今年度は、いくつかの新しい取組を行いました。

○基礎学習の実施時間を火・木・金曜日の朝の15分間に定め、読む、書く、発表する、という活動に重点を置き継続的に学習活動を実施しました。他者に伝わりやすい文章を書く力を高める時間になりました。

○総合的な学習の時間の見直しを図り、郷土理解学習・課題追及学習としての「式根島未来会議」を実施しました。地域のことについて考え、様々な立場の方と話し合う時間となりました。また、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成する場としても活動を行いました。

○日々の授業を教員同士で参観し、授業改善に生かしていく取組を行いました。また、来年度からの小中一貫校開校に向けて、小学校との連携授業、合同研修会等を実施しました。

今後とも、生徒をはじめ、保護者・地域の皆様から信頼される学校であることを念頭において教育活動を充実させていきたいと思っております。

本校の教育活動への、保護者の皆様からの、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



## 「式根島学園 入学式の御案内」

来年度より、式根島学園の開園に伴いまして入学式の開始時刻と会場が変更となりますので御確認ください。

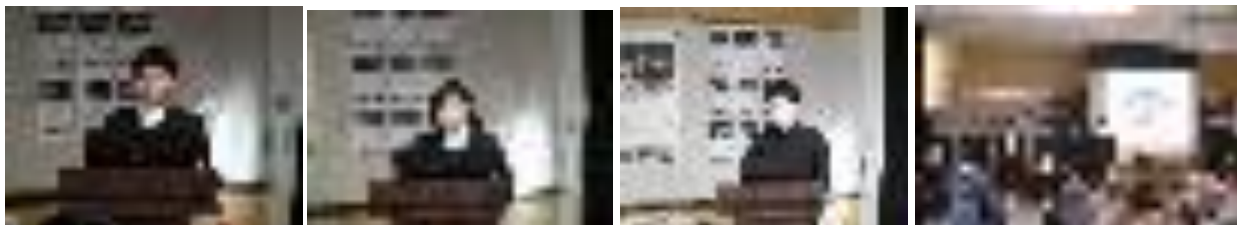
- |   |     |                                   |        |
|---|-----|-----------------------------------|--------|
| 1 | 日 時 | 平成30年4月6日(金)                      | 午前9時開式 |
| 2 | 会 場 | 式根島学園 式根島小学校                      | 体育館    |
| 3 | 内 容 | 7年生入場・開園宣言・7年生入学式<br>1年生入場・1年生入学式 |        |

※参列される皆様は、午前8時45分までに会場へお越しください。

※1年生・7年生につきましては、別途詳細を通知いたします。

## 「未来のあたりまえをつくる」～SHIKINEJIMA 未来会議総合発表会を終えて～

3月13日に式根島中学校で「SHIKINEJIMA 未来会議」の総合発表会を開催しました。1、2年生は「式根島と空き家の新しい関係づくり」について、3年生は「故郷式根島のために私たちがすべきこと」というテーマで発表しました。未来会議での課題を再確認し、他の島の取組を紹介して自分たちなりに「解決策」を提案しました。今後も式根島がより魅力的な島になっていくために考えを深め続けることができる環境づくりに徹していきたいと思います。



### 波ようねりよ 「春には本を」

養護

この1年間で変化したこと、それは読む本のジャンルです。かつては専ら小説派でしたが、この頃は、敬遠していたビジネス書を読むようになりました。尾原和啓さんの『モチベーション革命 稼ぐために働きたくない世代の解体書』では、上の世代から「今の若者は…」と言われ、自身も「なぜ頑張れないのだろうか？」と感じる若者が増えてきている社会背景が描かれています。最終的には AI が人の仕事を担うようになったとき、人間として生き抜くために求められるものは何かを示されています。この作品は、凝り固まった私の頭に新しい風を吹かせてくれました。

日本経済新聞のある記事で、お笑い芸人兼小説家でもある又吉直樹さんが『若者の活字離れが進んでいます。小説家としてどう見ていますか？』という質問に対してこう言っていました。「本を読まない友人がいて、1つのテーマについて鋭いことを言います。ただその意見は近代文学の中で何度も協議され、すでに2つ3つ先に議論が進んでいるのです。彼が本を読んでいたら、その続きから考えられるのです。彼は賢い人ですが、もったいないですね。」

少しずつ春めいてきました。今年は読書の春を満喫し、私の中にまた新しい風を吹かせたいと思います。

## 4月の予定

生活目標 : 気持ちよいあいさつをしよう、早寝・早起き・朝ごはん  
 保健目標 : 自分の体のようすを知ろう  
 給食目標 : 協力して楽しい給食にしよう

『式中だより』は、毎月20日を目途に発行していきます。

6	金	始業式・着任式・入学式
9	月	給食始・発育測定
10	火	内科検診
12	木	歓迎会 歯科検診
16	月	家庭訪問週間(～20日まで)
17	火	保護者会・全国学力調査(3年)
20	金	生徒総会
25	水	眼科・耳鼻科・心臓・腎臓検査

### <5月の予定>

14(月)～18(金) 中3修学旅行(奈良・京都)  
 15(火)～18(金) 中1・中2島外学習(東京)  
 26(土) 四島体育大会(新島)



※カラー版の式中だよりはホームページをご覧ください。